



# 志村学園

## 新たな年を迎えて

校長 並木 信治

新年、明けましておめでとうございます。

本年も引き続き、教育活動への御理解、御支援をよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症とともに迎える、三度目の新年となりました。初めての行動制限の無い年末年始となりましたが、皆様それぞれに適切に対策を施され、新たな年を迎えられたことと存じます。東京都における新規感染者数は依然として高止まりが継続しており、予断を許さない状況に変わりはありませんが、本校ではこれまで同様、基本的な感染症対策を徹底して教育活動を行って参ります。

さて、開校10周年の佳節を祝す記念行事が、いよいよ目前に迫ってまいりました。都立で4校目の高等部就業技術科・肢体不自由教育部門併置校として平成25年4月に開校して以来、保護者の皆様はじめ、地域の皆様、関係諸機関の皆様の多大なる御理解と御支援のもと、教育実践を重ねることができました。改めまして、教職員一同心より感謝申し上げます。

創立10周年記念行事は、2月1日（水）に実施予定です。

### ○第一部 記念式典 午前10時30分から午前11時まで

※本校内の児童・生徒、教職員のみで実施いたします。

### ○第二部 記念祝典（アトラクション） 午後1時10分から午後2時20分まで

※肢体不自由教育部門児童・生徒、就業技術科音楽部、ミュージカル部が発表します。

### ○第三部 公開研究会 午後3時10分から午後4時30分まで

※文部科学省特別支援教育調査官を講師として迎え、教職員の学びを深めます。

第二部につきましては、後日本校ホームページに発表の様子を掲載予定です。意義深く、充実した記念行事となるよう、尽力いたします。皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

## 本年もよろしくお願いたします

副校長 阿出川 千賀子

令和5年を迎えました。2月1日に予定している志村学園創立10周年記念式典を、皆様と一緒に迎えられることを、とてもうれしく思います。

就業技術科では、1月19・20日に2年生の鎌倉・横浜方面での1泊2日の修学旅行を控えています。感染対策を徹底しながら元気に参加し、生徒の皆さんにとって青春時代の思い出の一つを作ってくれることを願っています。3年生は卒業式まで残り3ヶ月となりました。それぞれの進路決定に向けてもう一踏ん張り。就業技術科一同、一丸となって支えていきます。1年生は、間もなく系列決定を行います。先輩たちを目標に日々の積み重ねを大切にしていきましょう。

また、部活動では、サッカー部が2月17～19日の全国大会出場を決め、他の運動部も各種大会出場を予定しています。ミュージカル部、美術部、家庭科部は総合文化祭への出演や展示が続きます。練習やこれまでの活動の成果を発揮できることを期待しています。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



## 第31回 総合文化祭「舞台芸術・演劇祭」出演について

ミュージカル部 石原まい

今年も総合文化祭「舞台芸術・演劇祭」に本校ミュージカル部が出演いたします。当日は木下順二の戯曲「夕鶴」をモチーフにしたパフォーマンス「鶴の千羽織」を発表します。昨年夏に全国高等学校総合文化祭で発表したものから演出を大きく変更し、夏休み明けから気持ち新たに練習に励んできました。マスクで表情がほとんど隠れた状態での演技は想像以上に難しいですが、生徒たちは試行錯誤しながらも少しずつ役柄を自分のものにし、本番に向けて気持ちを高めています。どうぞ応援よろしくお願いたします。



### 令和4年度 東京都特別支援学校 第31回総合文化祭「舞台芸術・演劇祭」

実施日 令和5年1月14日(土) 開場 15:45 閉場 17:00 (上演 16:15~16:30)

会場 東京芸術劇場 シアターウエスト (池袋駅徒歩3分)

※全席指定席 若干席に余裕がございます。

観覧を希望される方は、ミュージカル部顧問の石原までお知らせください。

## 創立10周年記念式典にむけて

学科主任 篠原 浩司

本校は、平成25年度に開校し、今年度で10年目を迎えています。これまでの志村学園における10年を振り返り、そして、これからの10年を見据えた志村学園のスタートができますよう準備を進めています。

さて、生徒の皆さんにとって、本校で過ごす学校生活の3年間は、一日一日がとても大切で貴重な時間です。ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響により、行事などが中止や延期になることもありました。そのような状況でも学校生活を送る中で一つ一つの経験ができるように、安全に配慮しながら工夫をした活動を行って参りました。これから社会に出ていく生徒の皆さんは、新型コロナウイルス感染症の影響のみならず、計画通りに物事が進まないこともあると思います。そのようなときでも志村学園で学んだことを振り返り、地道に取り組んでほしいと願っています。

あるスポーツ選手が「自分のできることをとことんやってきたという意識があるかないか。それを実践してきた自分がいること、継続できたこと、そこに誇りをもつべきである」と言った人がいます。この言葉から「結果も大事だが、それと同じくらい努力の継続期間も大切であるということ」が伝わってきます。まさに、志村学園の校訓である「継続は力なり」だと思います。これからの10年にむかって皆さんと共に進んでいきたいと思ひます。